

(件名) ドルフィンポート跡地における新総合体育館事業計画の場所の見直しを求める陳情

(陳情の趣旨)

【陳情者の立場・背景】

ー鹿児島市住吉町で宿泊施設を営んでおり、桜島と錦江湾の景観を楽しむ観光客が主な利用者。

ードルフィンポート跡地の景観が失われれば、施設の継続運営に深刻な影響が出る。

【計画に対する主な懸念点】

ー景観損失：桜島・錦江湾の眺望を遮ることで鹿児島の象徴的景観が失われる。

ー観光業への打撃：観光資源としての価値が著しく低下。

ー県財政への負担：建設・運営費の増加により一般財源の圧迫が懸念される。

ー都市機能の問題：災害時の安全性・交通渋滞・敷地不足など、多くの構造的な課題を含む。

ー説明不足：県民への丁寧な説明がないまま、計画が一方向的に進行している。

【これまでの経緯】

ー令和6年9月20日、塩田知事、スポーツコンベンション整備課、および県議会議員全員、に要望書を提出し、記者会見も実施。

ーしかし、現時点まで一切の返答・反応なし。県民の声が無視されていると強く感じている。

鹿児島市のドルフィンポート跡地に建設予定の新総合体育館（スポーツコンベンションセンター）について、このような景観破壊・観光業への悪影響・財政負担・住民説明の不十分さなどの深刻な問題を踏まえ、立地場所の見直しを強く求めるものです。

以上の主旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 現在のスポーツコンベンションセンター（新総合体育館）事業計画について、ドルフィンポート跡地以外の立地への見直しを、各所からの多くの県民の声を真摯に受け止めたうえで、早急に再検討していただくことを強く要望いたします。
2. 鹿児島の未来にふさわしい景観と都市空間の活用を、塩田知事、スポーツコンベンション整備課、および県議会議員が県民と共に考えていただき、観光・文化・経済に調和するまちづくりの視点から、今一度立ち止まり、慎重な再検討を強く求めます。
3. スポーツコンベンションセンター（新総合体育館）事業計画や街づくりについて、県民からの切実な要望や数々の意見・提案に対して、塩田知事、スポーツコンベンション整備課、および県議会議員が真摯に対応し、十分に納得のいく説明責任を果たすことや、公の場で広く議論できる機会を「改めて」設けることを強く求めます。

鹿児島県民の暮らし・観光・文化・経済を真に豊かにする未来志向のまちづくりがなされるよう、県議会の皆様のご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。